

2008年4月1日

株式会社 ニフコ

株式会社ニフコ 行動計画

多様性のあるすべての社員が、育児を含む個人の家庭生活と仕事の両立ができる「働きやすい職場」を作ることによって、すべての社員がその能力を十分発揮できる職場環境とするため、次のように行動計画を策定する。

1. 行動計画期間 2008年4月1日 ～ 2010年3月31日

2. 内容

目標① 出産・育児・介護に関する制度を利用しやすくし、仕事と家庭の両立に対して理解ある職場環境への整備をする。

《対策》

2008年度～2009年度

- ・両立支援制度の理解、利用促進のため、制度ガイドを作成する。
- ・両立支援制度の利用者、好事例を社内報等で紹介し、理解を深める。

目標② 男性を含め育児休業を取得しやすく、職場復帰しやすい環境整備をする。
計画期間内の目標値 女性 80%以上、男性 1名以上。

《対策》

2008年度 ・制度ガイドの中で、男性も育児休業取得可能なことを掲載し周知する。
・育児休業制度の取得要件を緩和する。

2008年度～2009年度

- ・育児・介護休業者の職場復帰支援の全社ガイドラインを策定し、管理職へ周知する。

目標③ すべての従業員のワーク・ライフ・バランスを実現するために、働き方の見直しによる有給休暇取得率の促進、所定外労働時間の削減を行う。

《対策》

- 2008年度
- ・新たに「課別勤務状況管理表」の運用を導入し、全社に通知する。
所属長にはこの表を活用して、課員の有休取得の取得率向上と所定外労働時間の削減を徹底する。
定期的に経営会議にて削減の進捗と対策をモニターする。
是正が必要な部署に対しては、是正勧告をする。
 - ・フレックス制度の使用対象を拡大する。(対象部署の拡大)

以上